

[症例概要]

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用															
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置															
1	男 70代	ATP負荷心 筋シンチグラ フィー(なし)	296MBq 単回 ↓ 740MBq 単回	<p>アナフィラキシーショック 原疾患：労作性狭心症 既往歴：間質性肺炎，高血圧 副作用歴：ヨード造影剤アレルギー 本剤投与歴：なし</p> <p>投与開始前 ATP製剤による薬剤負荷を実施。 投与開始日 1回日本剤296MBqを投与（負荷時）。 (投与終了日) 1回目投与 上肢，体幹に蕁麻疹を発現。 終了20分後 1回目投与 ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム200mg点滴静脈 終了30分後 注射。症状は，軽快。 1回目投与 2回日本剤740MBqを投与（安静時）。 2時間22分後 2回目投与 アナフィラキシーショックを発現（発赤，そう痒感，冷汗， 終了30秒後 全身に蕁麻疹，紅斑，血圧低下，意識レベル低下，尿失禁）。 2回目投与 ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム200mg点滴静脈 終了8分後 注射，ヒドロキシジン塩酸塩1A静脈注射。バイタル，症状 とも改善。 2回目投与 アナフィラキシーショックは回復。 終了30分後 投与1日後 異常なく，退院。</p>															
<p>臨床検査値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査項目（単位）</th> <th>投与開始前</th> <th>1回目投与終了70分後</th> <th>2回目投与終了1分後</th> <th>2回目投与終了8分後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>血圧（mmHg）</td> <td>－</td> <td>100/71</td> <td>75/－</td> <td>123/61</td> </tr> <tr> <td>脈拍（回/分）</td> <td>－</td> <td>77</td> <td>82</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table>					検査項目（単位）	投与開始前	1回目投与終了70分後	2回目投与終了1分後	2回目投与終了8分後	血圧（mmHg）	－	100/71	75/－	123/61	脈拍（回/分）	－	77	82	85
検査項目（単位）	投与開始前	1回目投与終了70分後	2回目投与終了1分後	2回目投与終了8分後															
血圧（mmHg）	－	100/71	75/－	123/61															
脈拍（回/分）	－	77	82	85															
<p>併用薬：アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物，カンデサルタンシレキセチル・アムロジピンベシル酸塩，アムロジピンベシル酸塩</p>																			